

のことで、開催した。まず、工事の日程について、3月の降雨により防水工事がずれ込み、工期を4月27日から5月27日まで延長するとの説明に、9月の供用開始に影響があるのかとの質疑に対し、ないとの答弁。

次に、供用開始に向けた準備について7月21日から9月1日までの作業の説明を受け、それぞれの項目についての質疑や意見が出た。

最後に3月に北有馬給食センターで発生した、調理員のノロウイルス感染に伴い、給食を1日間中止した件についての報告を受けた。

本事業は、平成29年のプロポーザルによる設計業者選定の後、建設予算が示されてから一般質問等で毎回複数の議員から様々な質問がなされ、関連を含む予算の議決においても、毎回反対者が複数名出るといふ紆余曲折を経てきた。さはさりな

がら既に施設も完成し、9月1日から供用が開始される。

学校給食センターの大きな目である市内児童・生徒への安全で安定した給食の提供を日々遂行するために、給食会及び学校各関係者と協調し、不測の事態については、常に想定し、迅速に対応し得る体制を構築されるよう要望し、当委員会の提言とする。



新学校給食センター（西有家町）